

ただいま😊 おかえり😊 ありがとう😊 って言いあえる やさしいまちに

シトラスリボンは、「地域・家庭・学校（職場）」

を示す三つの輪でできています。

シトラスリボンを親子で作って、身につけて

新型コロナウイルスで差別や偏見がない、優しさであふれた

伊豆半島・函南町を

みんなで作くりませんか

函南町 PTA 連絡協議会 会長 松富 毅（函南東小学校 PTA 会長）  
函南小学校 PTA 会長 岩田 徹也 函南西小学校 PTA 会長 西山 洋平  
丹那小学校 PTA 会長 仲川 裕樹 函南中学校 PTA 会長 塔ヶ崎 真弓  
桑村小学校 PTA 会長 大門 美和子 函南東中学校 PTA 会長 藤澤 直樹



Citrus Ribbon  
PROJECT

当たり前になっていた「ふだんの暮らし」を COVID19 が奪っていきました。今や、何処にいても何をしても、いつだって、誰だって感染リスクは 0（ゼロ）ではありません。感染拡大防止の「行動変容」と同時に、心のびやかに暮らせる様な町のあり方が問われているかもしれません。ウイルス感染拡大阻止、経済対策も大事です。でも、もうひとつ、忘れてはいけないことは、たとえウイルスに感染してしまっても、誰もが地域の中で、仲間の中で、笑顔の暮らしを取り戻せる事の大切さです。ウイルス感染後でも「ただいま」「おかえり」「ありがとう」

～お互いそんなふう言い合える空気がある、地域や友人や仲間がいてこそ、安心・安全が守られる人の輪を”函南町 PTA 連絡協議会”が創ります。

#### Citrus Ribbon PROJECT

シトラス色（柑橘をイメージ）のリボンや紐で、三つの輪をつくる「シトラスリボン」。このリボンやロゴを付けて賛同の気持ちを表現しています。全国に活動の輪が広がっている様子は、下記のサイトをご覧ください。シトラスリボンの作り方なども掲載しています。

Facebook:citrusribbonfromehime

HP:<https://citrus-ribbon.com/>

コロナさべつをしないまち・かなみちょう

# みんなで広げよう、 シトラスリボンプロジェクト



愛媛県からスタートしました

## シトラスリボンのつくりかた

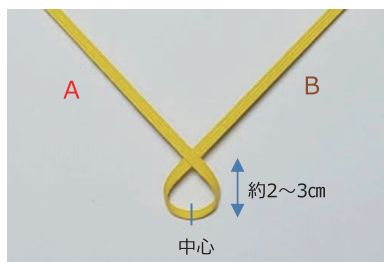


### <紙バンドシトラスリボン ~四つだみ編みver.~>

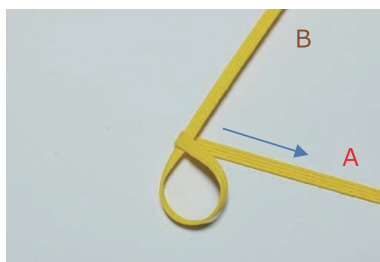
約50~60cm (4本幅) × 1本 ※ 3つの輪の幅がそれぞれ約2~3cmの場合

使用するクラフトバンドの太さ・個人の手の力加減などによって、寸法がかわってきます。

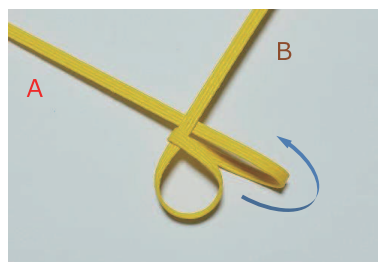
1つ作ってみて長さを調整し、お好みの大きさに作ってください！



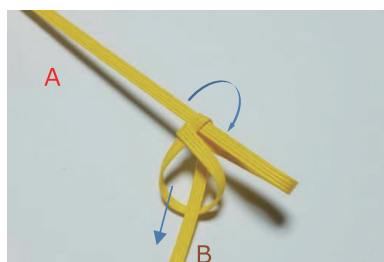
1 バンドの中心辺りに、約2~3cmの着物の衿のような輪を作る。その際、写真のように、右からくるバンドAを上重ねる。



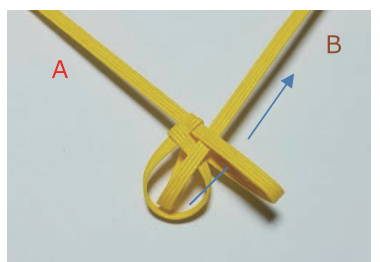
2 上に重なっているバンドAを、もう一方のバンドBにかけて後ろへ折る。



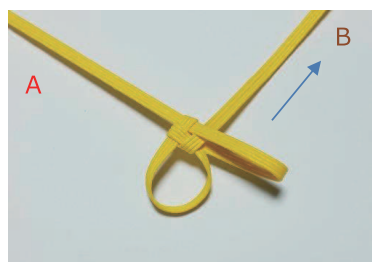
3 Aで、手前に輪をつくりUターンし、Bの下につける。



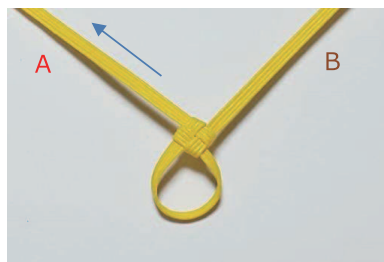
4 UターンしてきたバンドAを押さえるように、Bを後ろへ折り、Aの輪の後ろ→1で作った輪の中を通す。



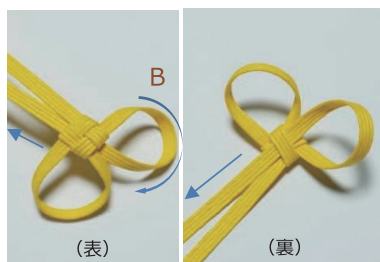
5 Bを、Aの輪の中に通す。



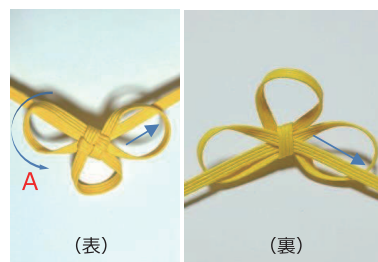
6 Bを引き締める。



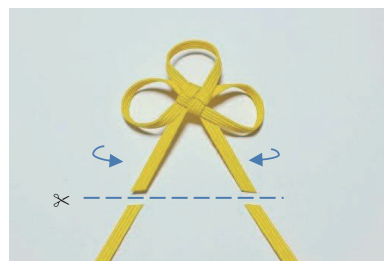
7 Aを引き締める。四つだみ編み1コマ完成。



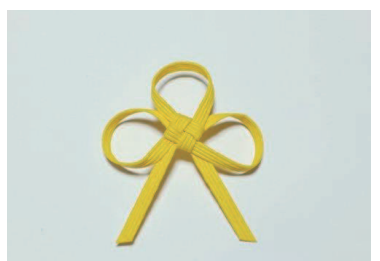
8 Bで、約2~3cmの着物の衿のような輪を作り、コマの裏側のクロスしている部分を通す。※8・9順番入れ替え可



9 Aで、約2~3cmの着物の衿のような輪を作り、コマの裏側のクロスしている部分を通す。※8・9順番入れ替え可



10 通したA・Bを、お好みの角度に、お好みの長さにカットする。



11 シトラスリボン 四つだみ編みver.完成！！

シトラスリボンの結び方動画



親子で作ろう！

日本赤十字社  
新型コロナウイルスの  
3つの顔を知ろう！  
~負のスパイラルを  
断ち切るために~

